

## 日本地域看護学会 広報委員会活動計画

### 委員と役割

岡本 玲子	(岡山大学大学院、理事)	活動計画立案、分担実施、評価
和泉 比佐子	(札幌医科大学、評議員)	活動計画立案、分担実施、評価
芳我 ちより	(山梨大学大学院、会員)	分担実施
小出 恵子	(岡山大学大学院、会員)	分担実施

### 活動の目的

1. 広報活動の推進と充実（学会と活動の PR、会員獲得）
2. 理事会、各委員会活動、学術集会の支援

### 活動計画 (2012 年度～2014 年度)

方針：2012 年度はルーティン作業と共に、3 年間の活動目標と戦略を検討し、できるところから実施していく。

#### 1. ホームページの充実（学会と活動の PR）

- 1) 内容の更新（任期中随時、各委員会の報告事項、学術集会 PR、ニュースレター等）

##### (1) 理事会・委員会活動の支援

- ①理事会や各委員会より修正や更新、新規情報掲載等の依頼を受ける  
(理事会で毎回依頼受けを実施)
- ②修正や更新、新規情報掲載等について具体的な内容案を入手  
(テキストファイル等でいただく)
- ③新規依頼については理事長・副理事長・庶務担当に送信、確認依頼
- ④必要であれば内容案を修正し、更新をワールドプランニングに依頼

##### (2) リンク先の充実

##### (3) ホームページに掲載する情報の充実

将来検討委員会報告書抜粋 2012 年 6 月：

- ・インターネットやメールを活用した広報
- ・社会に貢献する学術情報発信の充実、会員の研究活動成果に基づく情報発信
- ・学会活動の十分な広報
- ・学会運営に参画するきっかけとなるような提案等の募集
- ・英語版の充実（日本人以外の看護職がアクセスしやすいように）

##### 2) 内容点検体制の充実

- ・委員での役割分担

#### 2. 会員獲得・会員サービスの充実

将来検討委員会報告書抜粋 2012 年 6 月：

- ・多様な（特に実践分野）組織・機関に所属する看護職の入会促進・拡大
- ・入会システムの簡素化
- ・英語対応
- ・全会員へのメール配信を通じたイベントのお知らせ、定期的なニュース、運営に関する人材や提案の募集
- ・学会誌オンラインジャーナル
- ・会員管理の IT 化

#### 3. その他